

平成 22 年度「グリーン購入に関する調達方針」の策定状況について

地方公共団体の「調達方針の策定状況」に関する調査結果は、以下の通りとなった。

表 1 「調達方針」の策定の有無（全地方公共団体）（速報値）

策定状況	22年度	21年度	20年度	19年度	18年度
策定済み	32.2%	34.0%	33.7%	29.1%	31.8%
現時点では未策定であるが今後策定予定	1.9%	1.1%	2.4%	1.6%	1.6%
具体的な策定予定はないが今後策定したい	35.1%	31.9%	27.6%	22.9%	20.9%
策定予定なし	30.7%	32.5%	36.0%	44.5%	43.5%

<平成 22 年度（速報値）規模別の状況>

都道府県・政令市においては、18年度より全ての自治体で調達方針を策定済みとなっており、今年度は区市において調達方針を策定している割合が過去最高の値を示した。「策定予定なし」としているのは区市の 19.7%（前年 20.7%）、町村の 44.7%（前年 46.4%）であり、町村への普及も徐々に進んでいる。都道府県別策定状況は、サンプル数にばらつきがあるが、「策定済み」と回答した割合が 50%以上であったのは、「岩手県」、「東京都」、「神奈川県」、「新潟県」、「富山県」、「福井県」、「愛知県」、「大阪府」、「鳥取県」、「山口県」、「香川県」の 11 団体で、去年より 1 団体増加した。

表 2 平成 22 年度「調達方針」の策定の有無（速報値）

規模	件数	策定状況				策定していない	無回答
		策定済み	年度策定後改定、毎	策定後に必要に応じて改定	その他		
全体	1431	461	79	104	278	969	1
	100.0%	32.2%	5.5%	7.3%	19.4%	67.7%	0.1%
都道府県・政令市	66	66	26	12	28	0	0
	100.0%	100.0%	39.4%	18.2%	42.4%	0.0%	0.0%
区市	680	326	51	76	199	353	1
	100.0%	47.9%	7.5%	11.2%	29.3%	51.9%	0.1%
町村	685	69	2	16	51	616	0
	100.0%	10.1%	0.3%	2.3%	7.4%	89.9%	0.0%

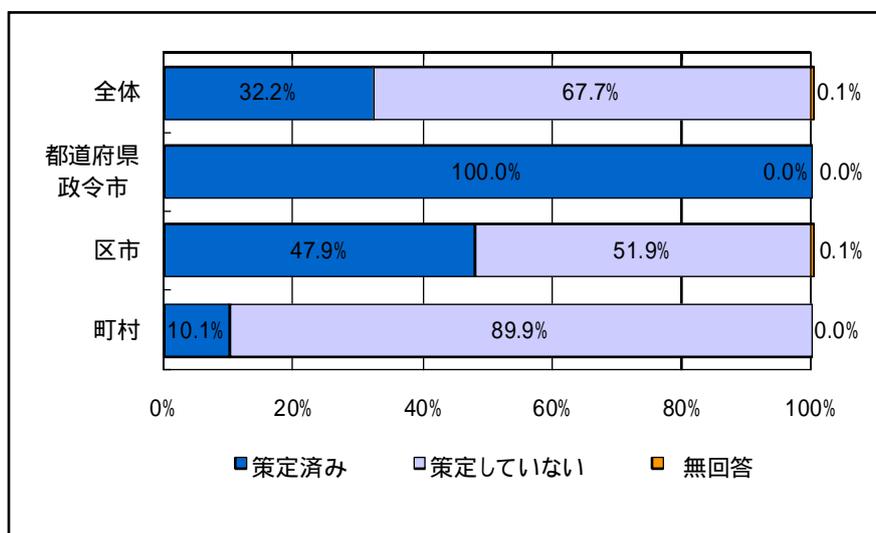
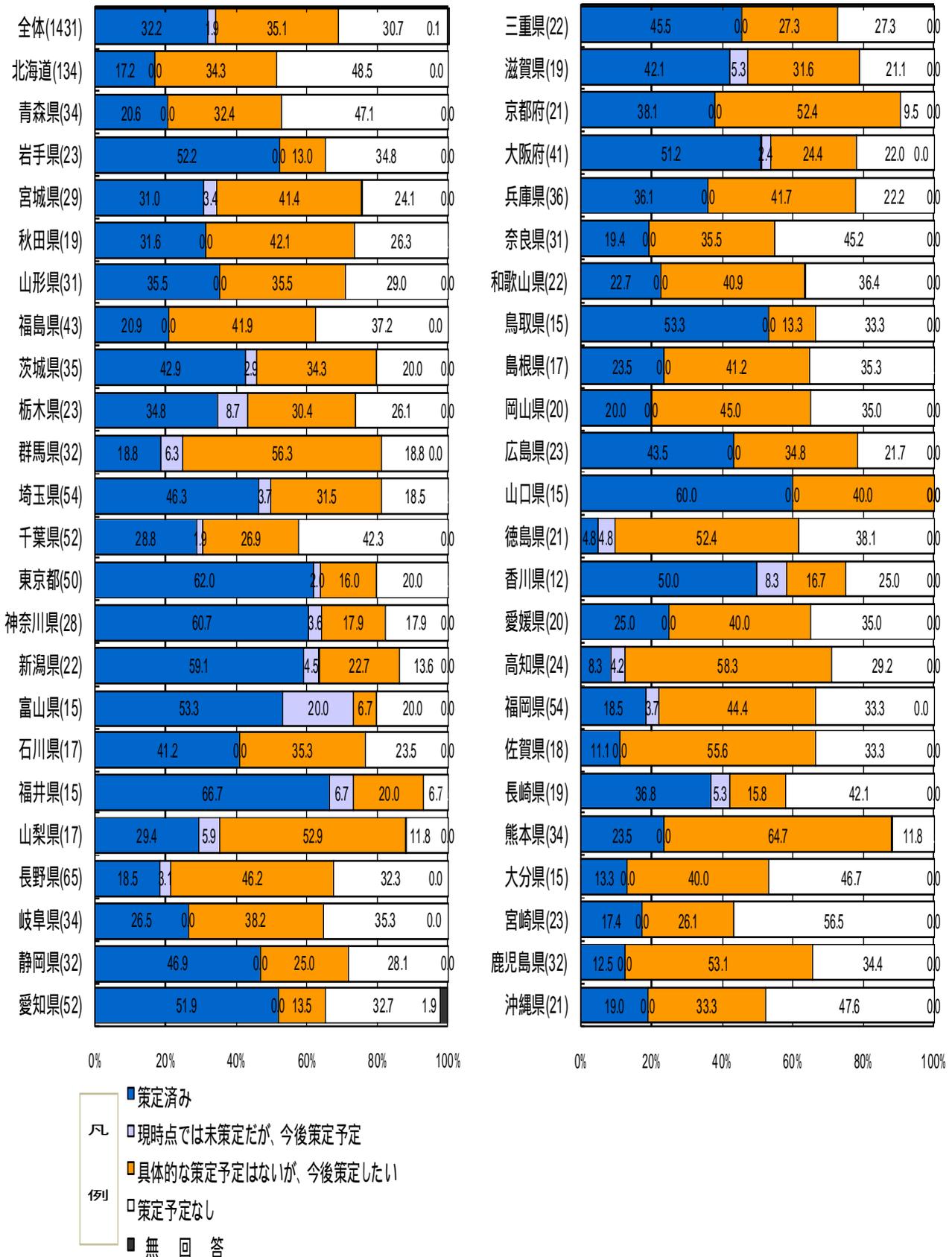


図 1 平成 22 年度「調達方針」の策定の有無（速報値）

図2 平成22年度都道府県別の「調達方針」の策定状況（速報値）



都道府県名の（ ）内の数字は、アンケートのサンプル数。

地方公共団体のグリーン購入の推進について

地方公共団体：グリーン購入の推進に努める

法 第十条 第一項

都道府県、市町村及び地方独立行政法人は、毎年度、…（略）…環境物品等の調達の推進を図るための方針を作成するよう努めるものとする。

第三項

都道府県、市町村及び地方独立行政法人は、第一項の方針を作成したときは、当該方針に基づき、当該年度における環境物品等の調達を行うものとする。

循環型社会形成推進基本計画(平成 20 年 3 月閣議決定)

平成 27 年度までに、全ての地方公共団体がグリーン購入を実施するようになることを目標として設定

グリーン購入取組ガイドライン

地方公共団体のための
グリーン購入取組ガイドライン

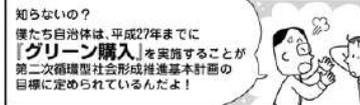
平成 22 年 3 月
環境省

リサイクルマーク

現在グリーン購入に取り組めていない地方公共団体が、無理なくグリーン購入の取組に着手し、着実に推進するための考え方や具体的な方法について紹介した「グリーン購入取組ガイドライン」を作成しました。

本ガイドラインでは、比較的取り組みやすく、取り組むことでコスト的にもメリットがある品目について、購入時のポイントやコスト削減のポイント等を示しています。

現在、基準の見直し等に伴い、改訂を進めており、後日、改訂版を全国の地方公共団体に送付する予定です。



コピー用紙



購入時のポイント

- 総合評価値が80ポイント以上であること
- 古紙パルプ配合率可能な限り高いこと
- できる限り簡易包装されていること

環境のはなし
森林保全
地球温暖化の防止

エコ豆知識
以下のマーク
(順)

文具類

(ボールペン、マーキングペン、のり、事務用修正具など)



購入時のポイント

- ボールペン、マーキングペン、のり、修正具などの文具は
- 詰め替え可能であること
- その他の文具は...
- 本体が再生素材であること
→40%以上(プラスチックの場合)
→50%以上(主要材料が紙の場合)



環境のはなし
資源の節約
廃棄物の削減

コストのはなし
2割からは
ほぼ半額!

ファイル



購入時のポイント

- 主な材料が紙の場合
→古紙パルプ配合率
- 主な材料がプラスチックの場合
→再生プラスチック40%以上
→クリアホルダーは、または植物性プラスチックを使用し

環境のはなし
資源の保全
廃棄物の削減

コストのはなし
使い分け
無駄の削減

パソコン



購入時のポイント

- 基準エネルギー消費量を満たしていること(省エネルギー)
- 搭載機能に選択すること(カスタマイズ可能)
- 特定有害物質を(J-Mossラベル)
- 再生プラスチックを使用しているものを選び

環境のはなし
資源の節約
地球温暖化の防止

コストのはなし
不要機能
コストダウン

庁舎管理



購入時のポイント

- 委託業者に頼むのは...
- ①照明器具の定期清掃と交換
- ②空調機フィルターの定期清掃と交換及び空調用温度検出器の設置場所の確認
- ③冷暖房設定の切り替えの実施
- ④庁舎の系統別・種別のエネルギーの使用実態の把握・分析など
- ⑤エネルギーの使用実態を踏まえた省エネ対策の提案の実施
- ⑥清掃業者などへの要請(洗剤の適量使用・種類の指定)

環境のはなし
資源の節約
地球温暖化の防止

コストのはなし
節水コマだけでも
30%の削減